

首都大学東京URA室の研究支援

～ 基礎研究から社会還元までをトータル支援する仕組み ～

○阿部紀里子, 金子美智子, 國政 浩, 桜井政考

平成26年4月に、研究の企画立案などの研究戦略から、学部資金の獲得、企業との連携の提案、契約交渉、プロジェクトのマネジメント、研究成果の社会還元・広報に至るまで、**大学の研究活動をトータルに支援する「URA室」**を新設しました。

URAは“**一流のエージェント**”であり、研究者がどのような支援を必要としているのか、これまで支援が不足していた部分はどこか、研究者の声に耳を傾けながら、それぞれの研究者に対してオーダーメイド的な研究支援の実現を心掛けています。

研究拠点の形成支援



既存の研究センターを国際的な研究拠点化に向けた支援のほか、新たな研究センターの設置支援。

プロジェクトの進捗管理



首都直下型大地震に備える“ワンストップ研究体制”を構築する「総合防災対策研究プロジェクト」を始め、国プロをはじめとする大型プロジェクトの進捗を支援。

新規プロジェクトの組成



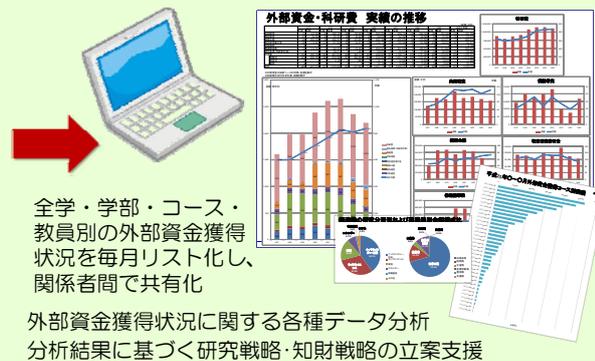
2020年オリンピック・パラリンピックにつながるプロジェクト組成に向けたプロジェクト募集 (500万円×10件)



競争的資金の獲得支援

科学研究費助成金、JST・NEDOを含む国プロなど、各種競争的資金のための申請書類、プレゼン資料の作成支援

研究活動の分析



研究発表等のイベント開催支援

